市報 にいがた

昭和46年2月5日発行

No. 289

毎月3回5・15・25日発行（昭和30年9月20日第三種郵便物認可）
定価 1部3円

発行所 新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話 代表 (29) 1000
編集人 中島正二
印刷所 (株) 文明堂印刷所

保存用

市の人口

		前月比
人口	387,849	(+461)
男	189,815	(+142)
女	198,034	(+319)
世帯数	115,005	(+301)

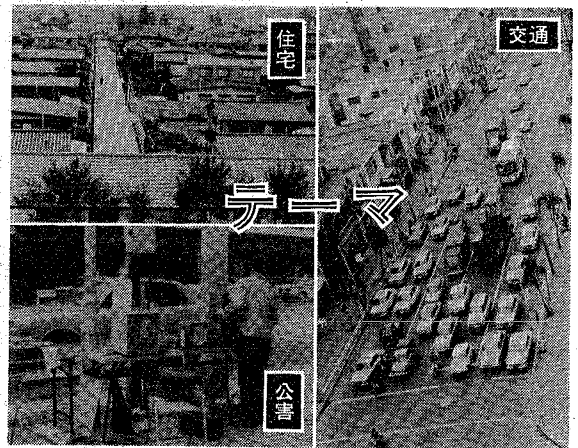
45. 12. 31 現在

公害・交通問題を中心に

市長と青年たちが語り合う

さる一月二十三日、市長公舎において〝第二回市長・青年と語る〟市政懇談会が開かれました。

懇談会では、市政全般にわたる活発な意見が市長と青年の間でかわされ、公害・都市計画・社会教育など、現在市が最重点施策として推し進めている分野に集中しました。



懇談会は、これからの新潟市の飛躍的発展のカギを握る上越新幹線、局地間航空路に対する青年の意見を市長が求めることで、開始されました。意見として、「東京・新潟間が九十分で結ばれても、市内交通で長時間かかれば、その効果も半減されてしまう。市内の交通網を早く整備してほしい」

これに対し、市長は「市内の交通難解消策として、まず市街地における道路の縦横を整備し、北陸自動車道、亀田バイパスなどの完成により市街地へはいる道路を十本にする。そして、この十本を環状線で結び、市街地の流出入を容易にする。これが市内交通難解消のカギとなる。現在、この計画にそって進めている。」

つぎに住宅難、駐車場問題に関して「これからの新潟市は、住宅難、駐車場問題の解決策として、地下利用を進めるべきではないのか」という意見が出され、市長は「建設費など種々の問題を考えると、土地の高度利用をむしろ進めたい。しかし、地下利用としては西堀通の駐車場建設を現在、進めている」

また、青年から「公害防止条例がこの二月から適用されるが、大気汚染には自動車の排気ガス、企業から出される媒煙などいろいろある。これをどう取り締まっていくのか」という質問に、市長は「公害の調査をしなければならないのだが、それには、各企業と調査の協定を結ぶ必要がある。その調査結果により、対策を講じていくわけだが、市としては、防止設備資金の融資、代替え地のあっせん、工場団地の建設とともに、企業側の防止対策の勧告、指導を行なうつもりである。排気ガス公害を防止するには、市民ひとりひとりの協力が必要である。まず、自分の自動車から排気ガス公害をなくすよう努力してほしい」

集会場の整備・増設を

そのほか、青年たちの身近かな問題として、集会の場の増設、整備などについて質問が出されました。

市長は「集会の場として、勤労青少年ホームのような施設を建設したい。現在、県が管理している新潟駅前の青年の家を、市で管理することになっているので、まずここに建設するつもりである。既設の施設として、各地区にある連絡所を気軽に利用できる施設として改造し、開放したい。また、中央公民館が狭くなっているので、高層建築に造り変えるよう、計画を進めている」

出席者（順不同）

＜青年学級＞
滝沢長一郎さん
堀真一さん
山田純子さん
中村一郎さん

＜市青年サークル連絡協議会＞
内山新二さん
山崎キミ子さん
小池実さん
碇谷邦雄さん
家井広海さん
佐野礼里子さん

＜勤労青年学校＞
石田富貴夫さん
渡辺高行さん
遠山アヤ子さん

＜市連合青年団＞
川崎惣一さん
大野彦栄さん
永島美智子さん

＜市側＞
渡辺市長

市政モニターを募集

市では，「市政モニター」を次の要領で募集します。

これはモニターの皆さんからご意見をお聞きし，市政に反映させてゆく，いわゆる市政広聴活動の一環として行なわれます。

＜3月10日まで広報課へ＞

◙募集人員 30人
◙資格 20歳以上の市民
◙任期 1年間
◙仕事の内容 ①市からのアンケートに答える ②お気付きの点について随時，意見を寄せる ③各種座談会に出席する
◙報酬 月500円
◙応募方法 市政に関するあなたのご意見を400字詰め原稿用紙（2枚）にまとめ住所，氏名，年齢，職業を明記し，市広報課（西堀通り6）まで送ってください
◙締め切り 3月10日

老齢10年年金

4月から支給開始

老後の生活安定策として、スタートした老齢十年年金の支給が、この四月からいよいよ開始されます。

しかし、昭和三十六年四月からことしの三月までの期間中、一カ月でも保険料を未納していると、年金給付に制限があります。

まだ、納入されていない人は、早めに市役所国民年金課、各地区事務所へ保険料を納入してください。年金の支給要領は次のとおりです。

◙支給対象 明治二十九年四月二日から明治四十四年四月一日までに生まれた人で、昭和三十六年から昭和四十六年三月までの十年間、保険料を完納した人（またはこの期間、申請により保険料の免除を受けた人）

◙年金額 年額六万円（保険料免除期間のある人、繰り上げ支給者は減額されます）

◙支給開始の年齢 六十五歳、繰り上げ支給は六十歳から

◙年金請求の手続き 本人あてにお知らせします。

＜保険料の完納を＞

昭和三十六年四月からことしの三月までの期間中、一カ月でも保険料を未納していると、年金支給額に制限があります。

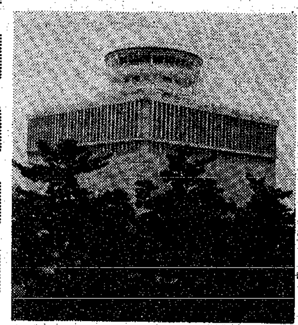
＜繰り上げ支給＞

下表のように、年齢により支給する年齢額に違いがあり、六十五歳を過ぎても、その年金額のまま固定されます。

支給年および額／支給年齢	支給される率	支給される年金額
60才	58%	34,800円
61才	65%	39,000円
62才	72%	43,200円
63才	80%	48,000円
64才	89%	53,400円
65才	100%	60,000円

日本海タワー

書初め展入選者決まる



家族連れのいこいの場として人気のある日本海タワー

財団法人新潟水道サービス（日本海タワー）が主催した、第一回日本海タワー書き初めコンテストの入選者がこのほど決まりました入選者は次のとおりです。

＜一年生＞ 佳作—内田ともこ（万代小）浜矢典子（沼垂小）

＜二年生＞ 佳作—内藤あかね（浜浦小）桐生泰子（木戸小）

＜三年生＞ 金賞—佐藤弘子（新潟小）銀賞—山崎雅市（新潟小）今田尚夫（木戸小）銅賞—伊藤栄里子、小柳ゆかり、五十嵐恵子（以上 木戸小）

＜四年生＞ 金賞—吉井薫子（関屋小）銀賞—佐藤裕治、寺井寿子（以上 木戸小）銅賞—韮沢均（新潟小）渡辺由美子、坂井香（以上 木戸小）

＜五年生＞ 金賞—上村弘子（新潟小）銀賞—田野祐子（燕小中川小）阿部圭代（木戸小）銅賞—田辺和子（木戸小）丸山祐子（栄小）佐々木元（新潟小）

＜六年生＞ 金賞—猪飼和則（木戸小）銀賞—羽下登貴子（木戸小）小林敏（新潟小）銅賞—永井喜博（木戸小）北原きみ子（新潟小）岡田智子（浜浦小）

＜旧万代橋の写真を展示＞

初代の万代橋（明治十九年に建設された木造のもの）とその銅板（横二十五㌢、縦一㍍二十㌢）がタワー内に展示されています。

1年と6カ月です

たくましく成長するのも遠いことではありません

お子さまの成長と同じように、グングン伸びる、ジャンボな定期をご紹介します。〈ダイ四〉の1年半定期は、期間が1年6カ月。お利息が年6％と大きくなった、たいへん有利な定期預金です。豊かな生活基盤を築くため、ぜひ、この有利さを生かしてください。

〈ダイ四〉一年半定期

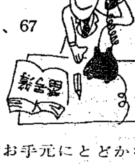
●期間 1年6カ月 ●お利息 たとえば10万円の1年半定期で9,000円(優)扱いの場合)のお利息がつきます。

すぐそばにある

でんわコーナー

関屋に67局誕生！ —2月26日午後3時から—

電話番号簿をおとどけします
67局は開局以降にお使いください



▼今おとどけしている新潟版・職業別電話番号簿に、67局（関屋局）が掲載されていますが、この電話番号は**2月26日午後3時以降**にご利用ください。
▼電話番号簿は電話料金の請求書をお送りしているところへおとどけします。
▼電話番号簿のおとどけにあたっては遺漏のないよう充分注意いたしますが、万一、3月中旬頃までお手元にとどかなかった場合は22—0635（無料）へお知らせください。

いつも使う電話番号はメモしておくと便利です

新潟電話局